

## 「社会科古墳時代の理解を深める」

### 1 学校名

東串良町立柏原小学校

### 2 学年・人数

6年生（計13名）

### 3 日時・場所

#### （1）学習会等の日時・場所

平成30年4月25日（水） 14時～16時

唐仁古墳群の学習（東串良町新川西唐仁古墳群域内）

#### （2）発表の日時・場所

※ 発表会等の計画はなし

### 4 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について

#### （1）名称・時代

国指定史跡 唐仁古墳群（とうじんこふんぐん）

古墳時代

#### （2）特徴

唐仁古墳群は昭和9年に指定された古墳群で、130基からなり、県下最大の規模を誇る。また、中心にある1号古墳（大塚古墳）は全長185m程あり、九州でも3番目に大きな古墳となっている。

### 5 保存会や地域との連携の具体

史跡唐仁古墳群を有する校区の6年生を対象に、社会科の古墳時代について理解を深めるために、唐仁古墳群の学習を実施した。最初に、東串良町職員が遺跡の大まかな説明を行った。その後、史跡最大の1号墳を見学し、他の古墳がどこにあるか地域を散策しながら確認をした。

### 6 活用の取組の工夫した点

唐仁古墳群は県下最大であるにもかかわらず、地域の人たちや子どもたちあまり知られていないことから、子どもたちと唐仁古墳群域を1周し、地図を片手に古墳を探す活動を設定した。古墳は、竹や草に覆われているものや、個人宅地にあるものもあり、子どもたちは注意深く周囲を探していた。

また、古墳時代に衣装等で使用されていたと考えられている「麻」を知ってもらうため、麻ひもを編んでストラップを作る体験活動を取り入れた。現代にも麻を活用したものがあることを知る機会となった。

## 7 取組の様子



【古墳について説明を聞く様子】



【見学の様子】



【麻のストラップ作りの様子】

## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

### 【教職員】

資料等や説明が分かりやすく、子どもたちも楽しく見学することができた。大塚神社周辺を歩いて見学したのは、子どもたちにより経験となり、社会科で学習している古墳時代についての理解を深めることができた。また、故郷のよさに気付くよい機会となった。ストラップ作りもあり、よいお土産ができ、子どもたちが喜んでいた。